



# 倉中だより

伊勢市立倉田山中学校

伊勢市神田久志本町 1645-2

校長 伊豆 敏

電話 22-9415

FAX 22-2198

E-mail

kuratayama@jr.ise-mie.ed.jp

学校教育目標 「心やさしく、たくましく、知性豊かな倉田山中生徒の育成」

令和3年度も終わりに近づき、本校では卒業式の準備を進めています。この一年、本校の生徒は互いに協力をして、色々な行事を乗り越え、大きく成長してきました。授業や学級での活動だけでなく、部活動や運動会、文化祭、生徒会活動等、様々な行事を通して互いに新しい考え方を学んだり、協力して色々な課題を解決していったり、人間関係の作り方等も学んできました。それぞれの活動に向けて頑張っている生徒の姿を見ていると、大きな成長を感じます。そういった意味から中学校においては集団生活の中でたくさんの体験を積むことはとても大切です。行事を通して時々「自分はまわりの人に喜びをあたえているのだろうか」「自分は人の役に立っているのだろうか」と振り返ってみる事が大切です。まわりの人に心を寄せ、まわりの人から必要とされる事で、自分自身もさらに輝く事ができるのではないのでしょうか。特に3年生には4月から始まる新しい生活に向けて、卒業式までの短い期間をより一層、輝いたものにしてほしいと願っています。

## ◇「保護者アンケート」にご協力ありがとうございました◇

1月7日(金)～1月14日(金)に実施しました「保護者アンケート」へのご協力、ありがとうございました。まだまだ不十分なところがありますが、頂きましたご意見や改善点については、職員会議で確認したところです。引きつづき改善活動に取り組むとともに、今回は保護者アンケートの中から「教師の指導について」を取り上げさせていただきます。

### 【保護者アンケートについて】

#### 1 学校の様子(質問1～3)

質問1～3では「良好」「概ね良好」を合わせると97.1%(昨年度比-0.4%)でした。しかしながら、「信頼できる学校」という点や、「楽しい学校生活を送っている」という点では、生徒同士のトラブルへの対応についてはまだまだご指摘を受けることも多く、保護者や生徒の声をしっかり聞きながら今後も引き続き努力をしていきたいと考えています。また、通知表の訂正が続くことについては学校の管理体制の不信につながることから十分確認をしていきます。

#### 2 教育活動(質問4・5)

質問4・5では「良好」「概ね良好」を合わせると94.0%(昨年度比-2.2%)でした。教育活動の工夫については本年度、一人一台配布されたタブレット端末を積極的に活用してオンライン授業だけでなく、教室での授業や学校生活の色々な場面での効果的な活用について研究をしてきました。実際の指導においてはまだまだ検討課題は多いですが、より効果的な使い方については今後も研究していきたいと考えています。

#### 3 学校行事等(質問6～9)

質問6～9では「良好」「概ね良好」を合わせると92.4%(昨年度比-1.8%)でした。学校行事については新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、しっかりと感染症対策を取ったうえで可能な限り保護者にも参観いただけるようにしていきたいと考えています。学校のきまりについては必要に応じて定めていますが、色々なご意見もいただいていますので常に検討、改善をしていきます。特に令和4年度からの新制服の導入に伴い既存の制服の着用等についても変更がありますので、学校からの通知をご確認ください。部活動については、「人数が多くて目が行き届いていない」「スケジュールを早めに教えてほしい」「経験者を優遇している」「顧問が来ない」等のご意見をいただいています。教育活動の一環として生徒の健全な成長を図ること

を第一の目的に取り組んでいますので、いただいたご意見については改善していきたいと考えています。

#### 4 開かれた学校づくり (質問10・11)

質問10・11では「良好」「概ね良好」を合わせると95.13% (昨年度比-0.9%) でした。引き続き、学校だよりや学年だより、ホームページ等を通じて、学校の様子をお伝えしていきたいと考えています。

#### 5 教職員 (質問12・13)

質問12・13では「良好」「概ね良好」を合わせると96.41% (昨年度比-0.65%) でした。生徒との信頼関係を深め、一人ひとりを大切にしたい指導を目指し教育活動を目指していますが、行き届かないところもあり、今後は、教職員の力量をさらに高めるよう努めたいと考えています。お子様のことで、気軽にご相談いただける学校でありたいと考えています。

#### ◎保護者アンケートから ー教師の指導についてー

たくさんの子どもが生活する学校では毎日様々な出来事が起き、その都度、教師が対応し、場合によっては保護者にご連絡して協力を仰ぐこともあります。子どもの成長をサポートし、子どもが困っていることについて保護者とともに考え解決していくことは学校、教師の責務であると考えています。

今回いただいた保護者アンケートの中には、教師の指導について「親身になっていただいた」「よい先生に出会えた」「信頼できる先生でよかった」「感謝している」といった感想が多く寄せられていてとてもうれしく感じました。一方で、「先生の言葉遣い、話し方、内容はとても気分を害する」「子どもに指導するのに挨拶もしない先生がいる」等の意見もいただいています。

学校や教室における教師の言動は、教育上大きな意味をもっています。教師と子どもの関係は、対等でプライベートな友達関係とは違い、大人・教師と子どもという関係があるため、子どもの成長にとって大きな影響を及ぼします。教師の言動には、褒めたり、叱ったり、評価に関わる内容が含まれていることが多いため、教師の主観とは異なって受け止められる場合があるということを認識する必要があります。教師の熱意や指導、良かれと思って行ったことが、時として子どもや保護者に不愉快な思いをさせていることがあるかも知れません。そのため、教師には高い人権感覚が求められ、日頃、何気なく使っている言葉や立ち振る舞いにも細心の注意を払う必要があります。

今回いただきました教師の言動についてのご指摘については真摯に受け止めるとともに、いただくご指摘は学校側の指導方法の改善にもつながります。今後、お気づきの点がございましたら、その都度、学校にご連絡いただきますようお願いいたします。

#### ◇倉中生の活躍◇

##### ○令和3年度三重県中学校バドミントン選手権大会団体戦 (1月8日・9日)

【女子団体】 優勝 世古口 来海 (2-5)、稲吉 礼有 (2-5)、上埜 遥子 (2-1)、奥村 空愛 (2-1)  
中村 心葉 (2-3)、山本 陽夏 (1-3)、林 琴音 (1-5)

【男子団体】 優勝 小山 旭陽 (2-5)、金子 侑生 (2-5)、服部 昊 (2-3)、池山 橙希 (1-1)  
奥村 簾樹 (1-2)、立井 悠斗 (1-5)、中野 壮一郎 (1-4)

##### ○第34回 中部日本個人・重奏コンテスト三重県大会 重奏の部 (2月6日)

【サックス3重奏】 金賞 中西 穂乃花 (2-3)、杉山 愛華 (2-3)、阪本 育実 (2-5)

##### ○第42回三重県小中学校書初め展 (1月21日)

【中日新聞社賞】 竹谷 早織 (2-4)

【特選】 上埜 遥子 (2-1)、湯目 遥奈 (2-1)

【入選】 中川 夏希 (2-1)、松岡 夏由 (2-4)、鈴木 優陸 (2-5)、西岡 優心 (1-4)

【佳作】 川嶋 賢 (3-1)、橋本 真乙 (3-1)、谷口 莉子 (3-2)、山口 来夢 (3-3)、中西 由姫 (2-2)  
廣 晃旬 (2-3)、徳津 翔太 (1-1)、森 彩葉 (1-1)、小林 紗也 (1-2)、向田 侑来 (1-2)  
山本 美憂 (1-2)、橋本 隼 (1-3)、濱口 莉乃 (1-3)、松岡 良波 (1-4)、梅田 花凜 (1-5)  
酒徳 遥琉 (1-5)